

福生市環境基本計画実行計画

2

(令和2年度計画進捗状況)

◆福生市環境基本計画実行計画

分野別施策

第1節 自然の保全・再生

- 1 自然の水循環、多摩川の保全・再生 - - - - - P 1
- 2 都市の自然の保全・再生 - - - - - P 2

第2節 潤い豊かな安心できるまちの創造

- 1 福生らしい景観、資源を活かすまちづくり - - - - - P 3
- 2 安心して歩ける道・緑のまちづくり - - - - - P 4

第3節 暮らし方の変革・地球システムへの適合

- 1 ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進 - - - - - P 5
- 2 地球環境問題・公害等への取り組み - - - - - P 6

計画の推進・環境まちづくりの展開

- 第1節 環境教育・学習の推進 - - - - - P 9

◆福生市環境基本計画実行計画の策定について

1 目的

この福生市環境基本計画実行計画（以下「実行計画」という。）は、福生市環境基本計画第2期中期実施計画に定める目標及び市の具体的な取り組みを着実に推進するため、実行計画として策定した。

2 実行計画の内容等

- （1）本実行計画は、福生市環境基本計画第2期中期実施計画の基本目標達成のための具体的な取り組み事項及びその内容、計画年度等を明らかにした。
- （2）令和2年度の実行計画の実施状況、進捗状況を評価し、表中に記載する。

【評価基準】

実施評価		指標評価	
実施できた（100%）	A	順調に進んでいる（100%）	①
おおむね実施できた（80%）	B	ほぼ順調（80%）	②
やや実施できた（50%）	C	多少低調気味（50%）	③
未実施	D	低調	④
新型コロナウイルスが原因で事業の一部又は全てが実施できず、評価結果に影響があったもの	—	評価せず（年度の数値が取れない場合）	⑤
		新型コロナウイルスが原因で事業の一部又は全てが実施できず、評価結果に影響があったもの	—

- （3）協働事業については★を記載する。
- （4）当該年度決算の[]書きは、福生スクラム・マイナス50%協議会決算である。

3 推進体制

- （1）本実行計画は、福生市環境事業推進会議が進行管理し、進捗状況を福生市環境審議会に報告し、意見を求める。
- （2）本実行計画の進捗状況については、市のホームページにより市民に公表する。

福生市環境基本計画実行計画（令和2年度計画）実施評価一覧

分野別施策	評価	実施評価					指標評価							
		A	B	C	D	-	合計	①	②	③	④	⑤	-	合計
第1節 自然の保全・再生		13	2			6	21	4	1	1		3	1	9
1 自然の水循環、多摩川の保全・再生		7	1			5	13	3				1	1	4
2 都市の自然の保全・再生		6	1			1	8	1	1	1		2		5
第2節 潤い豊かな安心できるまちの創造		16	3			3	22	4	1	0		3		8
1 福生らしい景観、資源を活かすまちづくり		9	2			1	12	1				2		3
2 安心して歩ける道・緑のまちづくり		7	1			2	10	3	1			1		5
第3節 暮らし方の変革・地球システムへの適合		25	1			9	35	1	3	1				5
1 ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進		6				2	8		1	1				2
2 地球環境問題・公害等への取り組み		19	1			7	27	1	2					3
計画の推進・環境まちづくりの展開														
第1節 環境教育・学習の推進		9				8	17							
計		63	6	0	0	26	95	9	5	2	0	6	1	23
評価割合(%)		66.3	6.3	0.0	0.0	27.4	100.0	39.1	21.7	8.7	0.0	26.1	4.3	100.0

実施評価：実施の状況
 A：実施できた（100%）
 B：おおむね実施できた（80%）
 C：やや実施できた（50%）
 D：未実施
 -：新型コロナウイルスが原因で事業の一部又は全てが実施できず、評価結果に影響があったもの

指標評価：指標に向けた状況
 ①：順調に進んでいる（100%）
 ②：ほぼ順調（80%）
 ③：多少低調気味（50%）
 ④：低調
 ⑤：評価せず（年度の数値が取れない場合）
 -：新型コロナウイルスが原因で事業の一部又は全てが実施できず、評価結果に影響があったもの

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値		令和2年度数値	指標評価	所管課		
								部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値				目標値	
1	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	①水質汚濁防止	19	下水道への油や界面活性剤、洗車等による汚染物の混入防止のため、市民・事業者への啓発を強化します。雨水橋への汚濁物質流入を防ぎ河川の水質を向上させるため、水の濁りが意識されるような表示の設置や情報発信について検討します。	水質汚濁防止の啓発	都市建設部	道路下水道課	下水道グループ	継続	広報による周知を実施する。	広報による周知を計画どおり実施した。	A	0												
2	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	②河川維持水量の確保	19	河川維持水量の確保に向け、関係自治体との連携やあらゆる機会を捉えて、継続して関係機関に働きかけます。	河川維持水量の確保要請	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	河川維持水量の確保に向けて、17区市で構成する「多摩川整備促進協議会」を通じて年1回国土交通省へ要望を行う。	17区市で構成する「多摩川整備促進協議会」を通じて国土交通省へ要望を行った。幹事区市による要請行動(令和2年8月12日)	A	15,000	土木費	都市計画費	都市計画費	都市計画事務費	河川維持水量(羽村取水堰放流水)	4 m ³ /秒	4 m ³ /秒	8 m ³ /秒	①	環境課 環境係		
3	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	③湧水の保護	20	清岩峠など拝島段丘の崖線に連なる湧水跡及びその周辺環境保護を図る保全に向けて、情報収集を行います。	湧水の保護の情報収集	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	拝島段丘の崖線に連なる湧水群及びその周辺環境保護に向けて、多摩川沿岸の8市によって構成される「多摩川由来の崖線の線を保全する協議会」に参加することにより、保全の取組について情報収集を行う。	協議会の開催はなかったが、関係自治体の取組について情報収集を行った。	B	0												
4	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	③湧水の保護	20	市内9か所の湧水について定期的なモニタリングを実施し、湧水地点の保護に繋がる情報を蓄積します。また湧水周辺の環境が適切に維持されるよう、管理者・地権者と連携して対策に取り組みます。	湧水地点水質調査	生活環境部	環境課	環境係	★継続	法政大学山崎研究室と協働して、湧水の保全のため、1年間を通して湧水地点5か所と多摩川の水質検査を行う。実施に際しては、直近の台風等の影響を考慮して場所を選定し、2か月に1度の6回を予定。	新型コロナウイルスの影響により、大学との協働で水質検査が実施できなかったことから、実施予定6回のところ、4回の実施に留まった。	-	0				湧水地点数	9か所	9か所	9か所	①	環境課 環境係			
5	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	④地下水のかん養・冠水防止	20	「総合治水」の観点から、一般宅地での雨水浸透ますの設置助成及び宅地開発における雨水浸透施設設置の指導を行います。	地下水のかん養・冠水防止	都市建設部	道路下水道課	下水道グループ	継続	一般宅地での雨水浸透機・浸透施設の設置助成及び宅地開発における雨水浸透施設設置の指導を実施する。	雨水浸透ます5箇所(20個)618,000円の助成を行った。開発指導を6回行った。	A	618,000	下水道事業費用	営業費用	総務費									
6	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	④地下水のかん養・冠水防止	20	東京都環境確保条例に基づき、地下水の揚水量指導に努めます。	地下水揚水量報告事務	生活環境部	環境課	環境係	継続	東京都環境確保条例に基づき、地下水揚水量報告書の提出と揚水規制業務、地盤沈下対策のため適正使用について指導を行う。	市内15事業所から地下水揚水量報告書の提出とともに、適正使用について指導を行った。	A	0						—	36.30%	⑤	環境課 環境係			
7	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	⑥水循環の学習促進	20	多摩川上流水再生センターの見学等により、下水道と雨水橋と河川の繋がり、地下水保全等に関する学習機会を提供します。	水循環の学習	都市建設部	道路下水道課	下水道グループ	継続	小学生を対象に8月上旬に下水道施設見学会(多摩川上流水再生センター及び小平市ふれあい下水道館)を実施する。	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い実施を見送った。	-	0												
8	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	多摩川の防災・河川生態系の保全	①水害予防対策	21	用水堰による堆積土砂の除去や護岸などの補修・補強の実施及び生態系に配慮した工法の採用について、継続して関係機関に働きかけます。	河川防災施設の整備	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	用水堰による堆積土砂の除去や護岸などの補修・補強の実施及び生態系に配慮した工法の採用について、17区市で構成する「多摩川整備促進協議会」を通じて年1回国土交通省へ要望を行う。 ※予算額については、No.2と重複	17区市で構成する「多摩川整備促進協議会」を通じて国土交通省へ要望を行った。幹事区市による要請行動(令和2年8月12日)※決算額は、No.2と重複	A	15,000	土木費	都市計画費	都市計画費	都市計画事務費								
9	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	多摩川の防災・河川生態系の保全	②防災意識の高揚	21	市民の防災意識の高揚に向けて、防災マップ・ハザードマップの普及や広報等による平時の情報提供に努めます。	防災意識の高揚	総務部	防災危機管理課	防災危機管理係	継続	実施場所：安全安心まちづくり課、総合窓口課 実施方法：窓口来庁者及び市内転入者に対する随時配布、市政出前講座の依頼に基づき配布、ホームページへの掲載等	多摩川の氾濫時における浸水想定区域を記載した福生市防災マップ・多摩川洪水内水ハザードマップについて、市公式ホームページに掲載して広く周知するとともに、市内転入者に対しては随時配布を行った。	0	0	消防費	消防費	防災対策費	災害対策事業								
10	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	多摩川の防災・河川生態系の保全	③川の自然観察等の促進	21	福生水辺の美校の学習プログラムや多摩川サポーターズ等の活動を通し、川とその周辺の自然環境、生きものへの親しみ、生物多様性への理解を深める。 福生水辺の美校の学習プログラムや多摩川サポーターズ等の活動を通し、川とその周辺の自然環境、生きものへの親しみ、生物多様性への理解を深めます。イベント等の参加者がより主体的に学習や保全活動などを継続できるよう働きかけます。	福生水辺の美校、多摩川サポーターズ等	生活環境部	環境課	環境係	★継続	・福生水辺の美校の学習プログラム等を通し、川とその周辺の自然環境、生きものへの親しみ、生物多様性への理解を深める。 福生水辺の美校「多摩川で遊ぼう」(12回)、「多摩川サポーターズ」(4回)で、多摩川に生息する生物や植物について自然観察を行い、多摩川への理解を深めるプログラムを実施。 ・「小中学校における多摩川の総合学習支援」として、多摩川や自然を題材とした総合的な学習の時間において、体験活動や授業の支援を行う。(概ね30回)。 ・「ヤマメの卵配付事業」として、市内で応募した小中学校へヤマメの卵を配付し、学校で孵化させた後、児童・生徒が多摩川へ放流する事業を実施する。(概ね小中学校4~6校より応募がある)	福生水辺の美校「多摩川で遊ぼう」を全9回のうち6回(台風予報で1回、緊急事態宣言で2回中止)開催し、378人が参加するとともに、「多摩川サポーターズ」を全3回のうち2回(緊急事態宣言で1回中止)開催し、90人が参加した。 「小・中学校における多摩川の総合学習支援」を全37回行い、1,666人が参加した。 「ヤマメの卵配付事業」は、小中学校で合わせて6校が活動に参加した。	-	1,719,168	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境教育事業	水生物調査による水質判定階級	I(きれいな水)	I(きれいな水)	I(きれいな水)	①	環境課 環境係		
11	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	多摩川の防災・河川生態系の保全	④河川環境保全活動の推進	21	市民による河川一斉清掃を行い河川植生の再生などを支援。	河川一斉清掃	都市建設部	施設公園課	施設公園グループ	★継続	6月の環境フェスティバルに合わせ、多摩川中央公園沿い河川敷において、市民による河川清掃を実施する。 また、この事業は国土交通省の多摩川クリーン作戦の一環として、京浜河川事務所と協働で事業を行う。	中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)	-	0												
12	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	多摩川の防災・河川生態系の保全	④河川環境保全活動の推進	21	多摩川に残された生育地において市民、研究者、行政が協力しカワラノギクの絶滅を回避するため、保全・復元作業を行う。	カワラノギク保全活動	生活環境部	環境課	環境係	★継続	多摩川に残された生育地において市民、研究者、行政が協力しカワラノギクの絶滅を回避するため、保全・復元作業を行う。年4回	保全活動のボランティア募集を広報するとともに、年3回に渡って延べ48名が活動に参加した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止とカワラノギクの生育状況より、活動を1回中止した。	-	0												
13	自然の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	多摩川の防災・河川生態系の保全	⑤多摩川に関する学習拠点の運営	21	多摩川をフィールドとした環境学習・研究活動や情報発信の拠点として、川の志民館の管理運営を行います。	川の志民館管理	生活環境部	環境課	環境係	継続	多摩川をフィールドとした環境学習・研究活動や情報発信の拠点として、川の志民館の管理運営を行う。	川の志民館の常時集中監視及び、異常を感じた際の対応。実施状況を月単位で報告した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4・5月、1・2月及び3月の一部は休館した。 利用者721人	A	166,980	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境教育事業	川の自然観察等への参加者数	584人(H26)	680人	468人	-	環境課 環境係		

No	環境基本計画体系	頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値		令和2年度数値	指標評価	所管課			
					部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値				目標値		
22	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		①自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用	まちづくり景観推進連絡会などの推進体制により、自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用を進めます。	景観まちづくり事業の推進	都市建設部	まちづくり計画課		★	継続	まちづくり景観推進連絡会に参加することにより、自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用について研究する。 また、景観重要資源の所有者に対し、景観重要資源の維持管理費用の一部を助成し、所有者の負担を軽減することで、地域の貴重な財産である景観重要資源の保全を促進する。 さらに、熊川分水土地所有者と無償使用の協定を締結した箇所については、市が維持管理を行う「熊川分水保全事業」を実施する。	A	4,383,158	土木費	都市計画費	都市計画費	都市景観事業	地区計画策定数	2件(H25)	3件(H31)		⑤	まちづくり計画課グループ		
23	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		①自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用	樹木診断や害虫駆除等の適切な管理を実施することにより、多摩川堤防沿いの木の長寿命化と保全を図ります。	多摩川堤防沿いの木の長寿命化と保全を図ります。	都市建設部	施設公園課	施設公園グループ		★	継続	多摩川堤防沿いの木の剪定や害虫駆除を実施し、長寿命化を進め、文化的景観資源の保全を図る。 (令和2年度予定) 多摩川堤防沿い樹木80本剪定	A	2,200,000	土木費	都市計画費	公園費	公園管理事務							
24	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		①自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用	市民ボランティアガイドによる市内文化財ツアー等の実施により、市民等を対象とした学習機会を提供します。	市民ボランティアガイド事業	教育部	生涯学習推進課	文化財係		★	継続	市内文化財・史跡ガイドツアー、年3回	-	0	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	保護展示事業							
25	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		②屋外広告物の規制	違反広告物撤去協力員制度を継続し、道路沿線の捨て看板、街中の貼り紙など景観を阻害する違反広告物の撤去を進めます。	違反広告物撤去協力員制度	都市建設部	道路下水道課	管理・交通安全対策グループ		★	継続	市内道路において、違反広告物の撤去を行う。	A	0											
26	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		③清潔で美しいまちの維持	町会・自治会による統一美化キャンペーンを継続するとともに、廃棄物減量等推進員の機能強化や道路美化ボランティア等との連携について検討し、ごみが捨てられにくい環境を維持します。	清潔で美しいまちの維持	生活環境部	環境課	ごみ対策係		★	継続	清潔で美しいまちづくり重点区域を見回り調査し、清潔で美しいまちづくりの推進を図っていく。町会・自治会の一斉清掃を継続する。	A	5,614,339	衛生費	清掃費	清掃費	清潔で美しいまちづくり事業	福生らしい景観の保全に高定している市民の割合	43.0%(H26)	50%(H32)		⑤	環境課環境係	
27	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		③清潔で美しいまちの維持	道路美化ボランティア制度などにより、市民と協働した維持管理の拡充を図ります。	清潔で美しいまちの維持	都市建設部	道路下水道課	管理・交通安全対策グループ		★	継続	市内道路において、道路美化ボランティア団体から、随時から年数回、道路清掃等を行ってもらう。道路美化ボランティア団体からの年度末の活動報告に基づき、道路清掃に必要な消耗品等の支給を行う。	A	25,308											
28	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		③清潔で美しいまちの維持	住民の福祉及び連帯意識を高め地域活性化につなげるため、町会・自治会が行う各種事業を支援します。	地域活性化交付金事業	生活環境部	協働推進課	協働推進・男女平等推進担当		★	継続	地域社会のコミュニティ組織である町会・自治会が主体的に行う各種事業に対し、交付金を交付する。	A	8,388,083	総務費	総務管理費	協働推進費	町会等活動支援事務							
29	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		①玉川上水沿いの遊歩道化	国指定史跡文化財「玉川上水」を市全体の歴史的環境・自然環境保全のシンボルとして捉え、景観推進連絡会及び玉川上水・熊川分水に関わる市民団体と連携して散策コースの検討を進めます。	玉川上水沿いの遊歩道化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ		★	継続	玉川上水沿いをできるだけ活かした散策コースについて、市民団体との検討のあり方を研究する。	B	0											
30	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		②散策路のネットワーク化	緑の多い安心して歩ける道、玉川上水や熊川分水をはじめとする歴史的・自然的景観資源と市街地を結び、福生の自然・歴史に親しみながら市内に賑わいを生み出す散策ルートを検討し、発信します。	散策路のネットワーク化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ		★	継続	玉川上水や熊川分水をはじめとする歴史的・自然的景観資源と市街地を結び、福生の自然・歴史に親しみながら市内に賑わいを生み出す散策ルートを検討し、発信します。	B	0											
31	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		②散策路のネットワーク化	緑の多い安心して歩ける道、玉川上水や熊川分水をはじめとする歴史的・自然的景観資源と市街地を結び、福生の自然・歴史に親しみながら市内に賑わいを生み出す散策ルートを検討し、発信します。	散策路のネットワーク化	生活環境部	まちの魅力創造推進課	まちの魅力創造推進グループ		★	継続	多摩・島しよ地域への観光客の誘客促進を目的として、市内駅前8箇所を毎年順番に観光案内板を書き換えている。市内の和洋の文化を活かした散策ルートを掲載しているふきまつや、和洋の文化を紹介したFUSSA in TOKYOの配布やHPでのPRを通じて散策ルートの周知を行っている。	A	473,000	商工費	商工費	商工費	まちの魅力創造推進事業							
32	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		③熊川分水を活かすまちづくり	熊川分水の保存や水辺の環境整備、安全な歩行空間づくりのモデル的な取り組みを実施し、熊川分水の保全に努めます。	熊川分水を活かすまちづくり	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ		★	継続	熊川分水であって景観重要資源の所有者に対し、景観重要資源の維持管理費用の一部を助成し、所有者の負担を軽減することで、地域の貴重な財産である景観重要資源の保全を促進する。 熊川分水の土地所有者と無償使用の協定を締結した箇所については、市が維持管理を行う「熊川分水保全事業」を実施する。 ※予算額については、No.22と同様	A	4,383,158	土木費	都市計画費	都市計画費	都市景観事業	熊川分水の保全予定区画における協定締結数	2か所	6か所	6か所	①	まちづくり計画課グループ	
33	潤い豊かな心安けなまちの創造 福生らしい景観資源を活かすまちづくり 景観まちづくり		③熊川分水を活かすまちづくり	熊川分水の保存や水辺の環境整備、安全な歩行空間づくりのモデル的な取り組みを実施し、熊川分水の保全に努めます。	熊川分水を活かすまちづくり	都市建設部	道路下水道課	道路グループ		★	継続	熊川分水保全事業の実施状況に基づき、必要に応じて補修を行う。	A	37,950											

No	環境基本計画体系	頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値		令和2年度数値	指標評価	所管課			
					部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値				目標値		
34	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路の整備	①バリアフリーの推進	28	バリアフリー推進計画に基づき、関係機関等と連携して公共施設、公園、道路、公共交通など、まちのバリアフリーを総合的に進め、誰もが安心して生活し、移動できる都市づくりを目指します。	バリアフリーの推進	福祉部	社会福祉課	福祉総務係	継続	関係部署に対して、都発行「心のバリアフリー」及び「情報のバリアフリー」ガイドライン等の配布を通じて、他区市町村の先進的な事例や取組を紹介し、市内における推進につながるよう、意識の啓発を図ります。	A	0					公共施設のバリアフリー化率	5/16施設 (H25)	8/16施設 (H31)	8/16施設	①	社会福祉課福祉総務係	
35	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路の整備	②中心商業地区の安全・快適化	28	商工会と連携した経営支援及び創業支援、商店街等で実施されるイベントの支援、商店街を含む回遊型観光の情報発信などを通じて、商店街の振興を図ります。	中心商業地区の安全・快適化	生活環境部	シティセールス推進課	産業活性化グループ	★継続	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金を活用し、商店街が実施するスタンプラリーやイベント等事業、案内看板の書替などのハード整備と異なる活性化事業の支援を行なう。	-	1,465,000	商工費	商工費	商工費	商業振興事業	コミュニティビジョンの新規創業者数(累計)	2件 (H26)	8件 (H32)	10件	①	シティセールス推進課産業活性化グループ	
36	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路の整備	③生活道路の安全化	28	地域や警察署と連携し、交通規制、道路構造の改善など様々な工夫により、生活道路の安全化を推進します。	生活道路の安全化	都市建設部	道路下水道課	管理・交通安全対策グループ、道路グループ	継続	狭あい道路の解消等安全で快適な道路空間の確保に努める。 また、必要な箇所については交通管理者との協議を行い、交通規制等の対応を行う。	A	市道整備測量委託料 2,522,523 用地買収費 4,554,692 家屋及び工作物等補償料 3,514,729	土木費	道路橋りょう費	道路橋りょう費	狭あい道路等整備事業	バリアフリー対応歩道の市道延長 279路線 (H26)	6,788m (H25)	8,859m (H31)	・10,024m (R2) ・274路線 (R2)	①	道路下水道課道路グループ	
37	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路の整備	④耐震化の促進	29	耐震改修促進計画に基づき、市内の建物の耐震化を進めます。	市内の建物の耐震化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	昭和56年以前に建築された2階建て以下の木造住宅に対し、耐震診断及び耐震改修の費用の一部を助成する制度については、広報、ホームページで周知していく。	A	100,000	土木費	都市計画費	都市計画費	都市計画事業	耐震診断費用の一部を助成した。 耐震診断1件 (100,000円)						
38	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	①住宅や事業所などの緑化	30	緑あふれる市街地形成のため、宅地開発等指導要綱に基づき事業者への指導を行うとともに、地区計画等による地域の緑化を促進します。	住宅や事業所などの緑化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	福生市宅地開発等指導要綱に基づき、該当の開発行為には、敷地の一部を緑化するよう指導を行う。	A	0				緑視率	約3% (H25)	約8% (H35)		⑤	まちづくり計画課まちづくり計画グループ		
39	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	②公共施設等の緑化	30	公共施設については可能な限り緑地を確保するとともに、緑化を推進します。園や都の公共施設における積極的な緑化を要請します。	公共施設等の緑化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	公共施設については、可能な限り緑地を確保するとともに、緑化を推進する。 緑の基本計画に基づき保全に努める。	B	0											
40	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	③生産緑地の保全・活用	30	農業振興計画に基づき、生産緑地など農地を保全するとともに、営農への意欲向上を図るなど都市農業への支援策を検討します。	市民農園整備	生活環境部	シティセールス推進課	産業活性化グループ	継続	福生奈賀市民農園外柵老朽化による基盤整備工事を計画的に実施した。また、福生武蔵野市民農園の民地境に目隠しに設置している生垣が生い茂り、周辺住民の要望もあつたため剪定を実施した。	A	737,000	農林水産業費	農業費	農業費	市民農園管理事務	市域における農地の減少率	年平均3% (H12-22)	年平均2% (H23-32)	2.35%	②	シティセールス推進課産業活性化グループ	
41	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	④花や緑のあるまちづくり	30	花いっぱい運動など市民団体や町会・自治会による取り組みを支援するとともに、花苗の生産委託により市内農家の支援を継続します。	ふっさ花いっぱい運動委託	生活環境部	環境課	環境係	★継続	ふっさ花とみどりの会へ委託し、花いっぱい運動(春・秋の2回)を行う。(一部については福生スクラム・マイナス50%協議会事業として行う)	-	982,000 [834,983]	衛生費	保健衛生費	環境保全費	緑化推進事業	花とみどりのあるまちづくりのため、花いっぱい運動を春と秋の2回行ったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、コンテストは2回とも中止した。						
42	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	④花や緑のあるまちづくり	30	花いっぱい運動など市民団体や町会・自治会による取り組みを支援するとともに、花苗の生産委託により市内農家の支援を継続します。	花壇管理委託	生活環境部	環境課	環境係	継続	多摩川中央公園、長徳寺連線、福生野球場内の花壇を管理し、花や緑あふれるまちづくりを展開する。	A	550,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	緑化推進事業	花や緑あふれるまちづくりを展開するため、花壇管理を行った。福生野球場補込地管理工46m×6回、長徳寺段下花壇管理工70m×3回、100m×1回、多摩川中央公園花壇管理工405m×4回						
43	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	④花や緑のあるまちづくり	31	花いっぱい運動など市民団体や町会・自治会による取り組みを支援するとともに、花苗の生産委託により市内農家の支援を継続します。	草花苗生産委託	生活環境部	シティセールス推進課	産業活性化グループ	継続	春と秋に実施する花いっぱい運動で使用する草花苗について、市内農業者で組織するグリーンクラブ福生に委託し、生産及び配布により農業振興を図る。	A	6,611,400	農林水産業費	農業費	農業費	農業振興事業							

No	環境基本計画体系			頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値			令和2年度 数値	指標 評価	所管課	
							部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値	目標値				
																										衛生費
44	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	ごみの発生抑制・処理負担の適正化	31	①ごみを減らす生活の呼びかけ	ごみ問題や取り組み成果の情報を分かりやすく発信するとともに、ごみの発生抑制につながる消費行動や事業活動を呼びかけるため、市民の目に届く手法を工夫します。	ごみを減らす生活の呼びかけ	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	ごみの発生抑制のため、無駄なものは断る・買わないから始め、大切に使うこと、不要となった場合の有効利用を考慮した消費行動・事業活動を、広報ふっさ、清掃だより等により呼びかける。	A	698,629	衛生費	清掃費	清掃費	清掃事務	ごみ排出量(資源ごみを除く) (1人1日当たりごみ排出量)	16,277 t (760.9 g)	15,000 t (H31) (728.7 g)	15,656 t (752.9 g)	②	環境課 ごみ対策係		
45	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	ごみの発生抑制・処理負担の適正化	31	②事業系一般廃棄物の減量	事業系一般廃棄物処理計画の指導や収集段階での直接指導により、事業者の排出責任に対する理解を深めます。拡大生産者責任に基づく事業者責任の強化・明確化など自治体に配慮した制度の着実な実施を関係機関に要請します。	事業系一般廃棄物の減量	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	事業系一般廃棄物処理計画書の指導や事業活動に伴う一般廃棄物の効果的な排出抑制につながるレジ袋削減、簡易な包装などごみになるものの削減の工夫や減量を、事業所に対して呼びかける。また、拡大生産者責任に基づく事業者責任の法整備化を関係機関へ要請。	A	0					各事業所から事業系一般廃棄物処理計画書を提出していただくことにより、ごみ減量と資源化を呼びかけた。また、拡大生産者責任の明確化と「EPR(生産者責任)法」の整備について園に要請された旨東京都市長会に継続要望した。							
46	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	ごみの発生抑制・処理負担の適正化	31	③ごみに関する学習機会の提供	ごみ問題の理解やごみを出さない暮らし方に関する継続的な学習を推進するため、副読本を作成し小学校での活用を推進します。	ごみに関する学習機会の提供	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	小学生を対象とした環境教育の推進。小学校4年生の社会科学習に活用するため「ごみのゆくえ」を作成する。	A	72,600	衛生費	清掃費	清掃費	ごみ減量対策事業								
47	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	資源化・適正処理のためのシステム構築	32	①分別による資源化	ごみの適切な資源化・処理が行われるように、排出時点で混入を防止するため分別・収集区分を明確化します。新たな資源化品目の追加について検討します。	分別による資源化	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	ごみの適切な資源化・処理が行われるようにごみ分別の徹底及び資源化の検討。廃棄物減量監視事業の実施。	-	1,711	衛生費	清掃費	清掃費	収集運搬事業	総資源化率	37.00%	42.00% (H31)	34.30%	③	環境課 ごみ対策係		
48	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	資源化・適正処理のためのシステム構築	32	②バイオマス資源化	剪定枝についてはリサイクルセンターにおける回収・資源化の周知を努め、リサイクルシステムの確立を目指します。生ごみについては福生市に通じた活用方法について引き続き検討します。	バイオマス資源化	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	生ごみの堆肥化や剪定枝の資源化に向けた収集・資源化等処理方法を研究し、有効利用されるよう努める。清掃だより、広報等において、コンポスト、EM容器の周知により、生ごみの堆肥化の啓発、生ごみ処理機器購入費補助の実施。	A	442,332 508,650	衛生費	清掃費	清掃費	中間処理事業 ごみ減量対策事業								
49	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	資源化・適正処理のためのシステム構築	32	③地域リサイクルシステムの強化	市民・事業者等による地域での再使用の促進や資源リサイクルシステムの強化に努めます。	地域リサイクルシステムの強化	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	資源回収実施団体報償金制度を継続し、地域リサイクルシステムを強化する。	A	7,993,617	衛生費	清掃費	清掃費	ごみ減量対策事業								
50	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	資源化・適正処理のためのシステム構築	32	③地域リサイクルシステムの強化	市民・事業者等による地域での再使用の促進や資源リサイクルシステムの強化に努めます。	フリーマーケット	生活環境部	シテール推進課	産業活性化グループ	★継続	市内で実施しているフレンドシップパークフリーマーケット及び熊川フリーマーケットについて、広報・HPで周知する。	-	0					新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、フレンドシップパークフリーマーケット及び熊川フリーマーケットが中止となったため、広報やHPでの周知は実施していない。 ※フレンドシップパーク：12回程度(全て中止)、熊川：12回程度(全て中止)							
51	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	資源化・適正処理のためのシステム構築	32	④適正な中間処理、最終処分	エコセメント化など、最終処分場の延命化を進めるとともに、有害ごみ等の処分適正さを確保する監査に努めます。また、焼却処分を行っていたし尿処理について、今後堆肥化を検討していきます。	適正な中間処理、最終処分の推進	生活環境部	環境課	ごみ対策係	継続	埋め立てごみを減らすためにリサイクルセンターでの選別の徹底及び不燃廃棄物の資源化の実施。また、し尿処理における汚泥等の堆肥化の実施。	A	2,158,200 1,447,630	衛生費	清掃費	清掃費	中間処理事業								

No	環境基本計画体系			頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値		令和2年度数値	指標評価	所管課		
							部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値				目標値	
52	暮らし方の変革・地球システムへの適合	地球環境問題・公害等への取り組み	地球温暖化対策への取り組み	①地球温暖化対策の枠組みの明確化	33	市域の温室効果ガス排出量は、オール東京62市区町村共同事業が公表する最新の推計データを利用し進捗管理を行います。また、市有施設の温室効果ガス排出量は、市有施設温暖化対策実行計画に基づき、進捗管理を行います。エネルギー需給構造やエネルギー制度改革などの大きな社会情勢の変化や市の重点政策(定住化促進、再開発等)の成果を踏まえて、市のエネルギー政策の長期的方向性について情報収集を行います。	地球温暖化対策の枠組みの明確化	生活環境部	環境課	環境係	継続	市域の温室効果ガス排出量は、オール東京62市区町村共同事業が公表する最新の推計データを利用し進捗管理を行う。また、市有施設の温室効果ガス排出量は、「第3次福生市地球温暖化対策実行計画」に基づき進捗管理を行うと共に、当該計画の目標年度が令和2年度であることから、実績数値と目標数値について検証し、次期計画への反映を図る。	A	0						市民一人当たりのCO2排出量(横田基地分を除く民生家庭部門)	1,189kg-CO2(H24)	784kg-CO2	993kg-CO2	②	環境課	
53	暮らし方の変革・地球システムへの適合	地球環境問題・公害等への取り組み	地球温暖化対策への取り組み	①地球温暖化対策の枠組みの明確化	33	市域の温室効果ガス排出量は、オール東京62市区町村共同事業が公表する最新の推計データを利用し進捗管理を行います。また、市有施設の温室効果ガス排出量は、市有施設温暖化対策実行計画に基づき、進捗管理を行います。エネルギー需給構造やエネルギー制度改革などの大きな社会情勢の変化や市の重点政策(定住化促進、再開発等)の成果を踏まえて、市のエネルギー政策の長期的方向性について情報収集を行います。	福生市環境マネジメントシステム(F-e)	生活環境部	環境課	環境係	★継続	市有施設の温室効果ガス排出量は、福生市環境マネジメントシステム(F-e)により地球温暖化対策を進める。福生市環境マネジメントシステム(F-e)の効果的な運用のために、市民監査委員とともにシステムの見直しを随時図っていく。	A	646,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事務	市有施設の温室効果ガス排出量(市地球温暖化対策実行計画)	3,967,567kg-CO2(H26)	4,190,723kg-CO2	3,893,440kg-CO2	①	環境課 環境係		
54	暮らし方の変革・地球システムへの適合	地球環境問題・公害等への取り組み	地球温暖化対策への取り組み	②省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	みどりのカーテン大作戦	生活環境部	環境課	環境係	★継続	みどりのカーテンを推奨、促進するため、ゴーヤの苗等の配布、講習会を実施し、みどりのカーテンの普及に努める。(福生スクラム・マイナズ50%協議会事業)	-	[37,976]					新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ふっさ環境フェスティバル及びフェスティバル会場で行う予定であったゴーヤの苗配布、みどりのカーテン講習会を中止した。なお、密を避けて表彰式のみを中止し、みどりのカーテンコンテストを実施した(20回応募)。							
55	暮らし方の変革・地球システムへの適合	地球環境問題・公害等への取り組み	地球温暖化対策への取り組み	②省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	福生まちなか涼み処、福生まちなか温み処	生活環境部	環境課	環境係	継続	家庭での節電を奨励するとともに、公共施設において市民が涼み(温まり)、交流できるスペースを確保し、市民の利用を促す。各施設は、市民が気軽に、気兼ねなく過ごせる工夫をする。公共施設10か所を実施予定。	-	0					新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、夏季は「福生まちなか涼み処」、冬季は「福生まちなか温み処」の開設を中止した。							
56	暮らし方の変革・地球システムへの適合	地球環境問題・公害等への取り組み	地球温暖化対策への取り組み	②省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	家庭の省エネルギー情報発信	生活環境部	環境課	環境係	★継続	12月の「地球温暖化防止月間」に合わせて、セミナー及び展示を開催。(福生スクラム・マイナズ50%協議会事業)	A	[31,562]					12月の「地球温暖化防止月間」に合わせて12月5日に地球温暖化防止月間セミナー「脱炭素社会を考える『地球が泣いている』～日本のCO2削減、エネルギーはどうなるの～」を実施した。また、12月11日から18日までの間、市役所ロビーにて市民団体と協働し、地球温暖化の影響・取り組み等の普及啓発活動に関連した展示やリーフレットの配布を行った。							
57	暮らし方の変革・地球システムへの適合	地球環境問題・公害等への取り組み	地球温暖化対策への取り組み	②省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換	福祉保健部	健康課	健康管理係	新規	保健センター空調設備改良工事 保健センターの空調機を更新し、省エネ化等を図る。 令和元年度に実施した空調機を除き、全館の空調機を更新する。	A	18,828,700	衛生費	保健衛生費	保健衛生費	保健センター管理事務	保健センターの空調機について、省エネ型の機器を更新し、環境負荷低減を図った。							

No	環境基本計画体系			頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施 評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値			令和2年 度数値	指標 評価	所管課	
							部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値	目標値				
58	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー（雨水利用を含む）、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	子ども家 庭部	子ども育 成課	子ども育 成係	新規	田園会館において、空調設備改良工を実施する。	田園会館において、空調設備改良工を実施し、省エネを図った。	A	15923900	民生費	児童福祉費	子ども育成費	児童館費							
59	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー（雨水利用を含む）、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	教育部	教育総務課	学校施設係	継続	小学校空調機の更新事業を計画し、省エネ化を図る予定。令和2年度は、福生第三小学校校舎及び福生第六小学校校舎の工事を実施する予定。	福生第六小学校校舎の空調機更新工事において、15年以上経過し老朽化した機器を最新機器に更新した。 なお、福生第三小学校校舎の工事は、令和元年12月に工事請負契約を締結し、令和元年度から令和2年度までの債務負担行為で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度中に工事を完了することが不可能となったため、繰越明許費を設定した。	-	84,098,357	教育費	小学校費	学校管理費	小学校防音機能復旧（復旧機）事業							
60	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー（雨水利用を含む）、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	教育部	教育総務課	学校施設係	継続	中学校空調機の更新事業を計画し、省エネ化を図る予定。令和2年度は、福生第三中学校講堂の工事を実施する予定。	福生第三中学校校舎の空調機更新工事において、15年以上経過し老朽化した機器を最新機器に更新した。	A	98,877,702	教育費	中学校費	学校管理費	中学校防音機能復旧（復旧機）事業							
61	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	③省エネ カーの普 及	34	自動車交通による大気汚染物質、温室効果ガスの排出を低減するため、公用車における省エネカー導入を積極的に進めます。	省エネ カーの普 及	総務部	契約管理課	管財係	継続	令和2年度は公用車3台を購入予定であり、温室効果ガスの排出を低減する省エネカーの導入を進めます。	令和2年度は燃費効率の良い公用車（平成27年度燃費基準10%向上達成車）1台を購入し、省エネ化を進めました。	-	1,340,000	総務費	総務管理費	一般管理費	車両管理事務							
62	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	③省エネ カーの普 及	34	電気自動車の普及促進のため、電気自動車用急速充電器利用サービスを周知し、利用者の拡大を図ります。	電気自動 車用急速 充電器保 守委託	生活環境部	環境課	環境係	縮小	電気自動車の普及促進に一定の役割を果たしたことから、サービスを停止し、急速充電器を撤去します。	電気自動車用急速充電器撤去工事を実施した。工期：4月24日から5月29日まで	A	1,034,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事務							
63	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	④自転 車のま ちづく り	34	自動車依存から自転車使用の促進を目指し、自転車のまちづくりに取り組みます。	自転車の まちづく り	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	都市計画マスタープランに基づいて検討する。	自転車のまちづくりにむけ、情報収集を行った。	B	0											
64	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	④自転 車のま ちづく り	34	自動車依存から自転車使用の促進を目指し、自転車のまちづくりに取り組みます。	自転車の まちづく り	都市建設部	道路下水道課	道路グループ	継続	福生警察署と協力して、自転車ナビマーク等の設置を推進し、自転車走行空間の確保に取り組む。	福生警察署と協力して、自転車走行空間の確保に努めた。	A	0											
65	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	④自転 車のま ちづく り	34	自動車依存から自転車使用の促進を目指し、自転車のまちづくりに取り組みます。	サイク ルシェア リング事 業	生活環境部	環境課	環境係	継続	くるみる ふっさを軸とした「まちなかでもなし事業」としてサイクルシェアリングの運営を継続する。 ※予算額は環境課所管分のサイクルシェアリング委託料（まちなかでもなし事業は委託により実施し、シティセールス推進課と環境課の共同事業）	サイクルシェアリング（たっけ☆☆サイクルポート）を実施した。 貸出返却拠点：5か所、会員：980名、シェアリング利用：270,150円、一時利用：76,000円、収入総額946,150円	A	6,316,200	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事務							
66	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	④自転 車のま ちづく り	34	自転車を安心して快適に利用できるまちづくりを目指し、放置自転車対策に取り組めます。都と連動した駅前放置自転車クリーンキャンペーンや商店街への協力要請、市内の放置自転車集積場所における情報収集等を進めます。	駅前放 置自転 車ク リー ンキ ャ ン ペ ー ン	都市建設部	道路下水道課	管理・交通安全対策グループ	継続	駅前放置自転車防止を包含した、自転車マナーアップキャンペーンを実施する。（福生駅、牛浜駅、拜島駅にて実施予定）あわせて東京都と連動した駅前放置自転車クリーンキャンペーンを実施する。（10月頃、福生駅にて実施予定）	市内でのマナーアップキャンペーン、グリーンキャンペーンは駅前での対面による呼びかけのため、感染症拡大予防のためいずれも中止した。	-	0											
67	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	④自転 車のま ちづく り	34	自転車を安心して快適に利用できるまちづくりを目指し、放置自転車対策に取り組めます。都と連動した駅前放置自転車クリーンキャンペーンや商店街への協力要請、市内の放置自転車集積場所における情報収集等を進めます。	放置自 転車等 対策開 係委託	都市建設部	道路下水道課	管理・交通安全対策グループ	継続	通年において、指導、撤去、保管業務をシルバー人材センターに委託する。	撤去自転車台数179台（元年度406台）※主に4～5月の緊急事態宣言での休校や外出自粛による影響と考える。	A	14,205,579	総務費	総務管理費	地域安全対策費	放置自転車対策事務							

No	環境基本計画体系			頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施 評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値			令和2年度 数値	指標 評価	所管課			
							部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値	目標値						
68	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への取 り組み	④自転車 のまちづ くり	34	自転車を中心として快適に利用できる まちづくりを目指し、放置自転車 対策に取り組みます。都と連動した駅 前放置自転車クリーンキャンペーン や商店街への協力要請、市内の放置 自転車集中箇所における情報収集等 を進めます。	自転車 のまち づくり	都市 建設 部	道路 下水 道課		管理・ 交通安 全対策 グルー プ	継続	道路上の通行に支障となり、放置された自転車 について、道路法に基づき、随時撤去を行う。	A	0													
69	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への取 り組み	④自転車 のまちづ くり	34	自転車の安全な利用と自転車のまち づくりについて利用者の視点から考 えるきっかけづくりのため、主に児童 生徒を対象に学習機会を提供しま す。	自転車 の安全 教室	都市 建設 部	道路 下水 道課		管理・ 交通安 全対策 グルー プ	継続	中学校において、スタントマンが事故現場を再 現する交通安全教室を実施する。 なお、令和2年度においては、福生第一中学校に て実施予定。	-	0	総務 費	総務 管理 費	地域 安全 対策 費	交通 安全 対策 事務									
70	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への取 り組み	⑤公共交 通の利用 促進	34	鉄道・バスの利便性向上に向けた働 きかけを継続し、公共交通の利用促 進を目指します。	公共交 通の利 用促進	都市 建設 部	まち づく り計 画課		計画 グルー プ	継続	JRを含む公共交通機関の利用促進のため、利 便性向上等、関係する協議会等を通じて要請す る。	A	93,000	土木 費	都計 画費	都計 画費	都市計 画事務									
71	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への取 り組み	⑥気候変 動への適 応	34	国の気候変動適応計画の策定動向を 踏まえ、気候変動適応策の検討に向 けた情報収集を行います。	気候変 動への 適応	生活 環境 部	環境 課	環境 係		継続	国や都の気候変動に関する情報の収集に努め る。	A	0													
72	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実態 を把握し、対策の基礎とするととも に、原因者への指導の徹底、市民・ 事業者への啓発を行います。また、 横田基地における騒音被害を低減す る要請を継続します。	各種苦 情処理	生活 環境 部	環境 課	環境 係		継続	騒音、振動、悪臭などの原因元への指導、生活 公害の防止を行い、各種苦情処理について丁寧 かつ適切に対応していく。	A	0						環境基準達 成率	別掲	別掲	別掲	②	環境課 環境係		
73	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実態 を把握し、対策の基礎とするととも に、原因者への指導の徹底、市民・ 事業者への啓発を行います。また、 横田基地における騒音被害を低減す る要請を継続します。	各種分 析委託 (公 害)	生活 環境 部	環境 課	環境 係		継続	多摩川及び下水道(雨水管) [7か所・年6 回、合同採水1か所・年2回)、大気中の浮遊 粉じん等 [4か所]、二酸化窒素 [12検体]、 燃料油の「オウ分」検体、工場排水 [1か 所]、地下水 [10か所] について、調査・分 析を行う。加えて、横田基地流入分の雨水管 [3 か所] について、環境・健康項目等の調査・分 析を行う。	A	1,903,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業									
74	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実態 を把握し、対策の基礎とするととも に、原因者への指導の徹底、市民・ 事業者への啓発を行います。また、 横田基地における騒音被害を低減す る要請を継続します。	航空機 騒音測 定器保 守委託	生活 環境 部	環境 課	環境 係		継続	横田基地における航空機騒音を測定するため に、年2回、正常に測定できているか点検を委 託する(市役所屋上・誘導灯付近)。	A	332,200	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業									
75	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実態 を把握し、対策の基礎とするととも に、原因者への指導の徹底、市民・ 事業者への啓発を行います。また、 横田基地における騒音被害を低減す る要請を継続します。	自動車 騒音調 査等委 託	生活 環境 部	環境 課	環境 係		継続	都環境確保条例に基づく事業所報告を指導する とともに、健康への悪影響、生態系のかく乱に つながる有害化学物質の情報収集・提供、拡散 防止に取り組む。 (常時監視)：市内でセンサス区間に指定されて いる幹線道路20か所(1か所は毎年)の自動車 騒音調査を5か年以内ですべて行う。環状線に 提出する自動車交通騒音対策の資料とする。 (要請限度)：「騒音規制法第17条第1項の規定 に基づく指定地域内における自動車騒音の限度 を定める省令」「振動規制法施行規則第12条」 に基づき処理する。 自動車騒音調査(常時監視)：5か所 自動車騒音調査(要請限度)：5か所	A	1,562,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業									
76	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実態 を把握し、対策の基礎とするととも に、原因者への指導の徹底、市民・ 事業者への啓発を行います。また、 横田基地における騒音被害を低減す る要請を継続します。	横田基 地航空 機騒音 対策の 推進	企画 財政 部	企 調 課	基 地・ 渉外 担 当		継続	市議会、横田基地周辺市町及び東京都と連携を 取りながら、国及び米軍に対し航空機騒音対策 を要請する。 ※予算額は関係する協議会等負担金	A	15,000	総務 費	総務 管理 費	企画 調整 費	渉外 事務									
77	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	②有害化 学物質対 策の推進	35	都環境確保条例に基づき事業所報告 を指導するとともに、健康への悪影 響、生態系のかく乱につながる有害 化学物質の情報収集を行い、中小事 業者や一般家庭向けに分かりやすい 注意喚起を行い、市全体で有害物質 の拡散防止に取り組めます。	東京都 市環 境・公 害事務 連絡協 議会	生活 環境 部	環 境 課	環 境 係		継続	26市で構成する東京都市環境・公害事務連絡協 議会へ参加し、近隣市との連絡調整・情報共有 等を行い、有害物質の拡散防止に取り組む。	-	3,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業									
78	暮らし の 変 革 ・ 地 球 シ ス テ ム へ の 適 合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	②有害化 学物質対 策の推進	35	都環境確保条例に基づき事業所報告 を指導するとともに、健康への悪影 響、生態系のかく乱につながる有害 化学物質の情報収集を行い、中小事 業者や一般家庭向けに分かりやすい 注意喚起を行い、市全体で有害物質 の拡散防止に取り組めます。	有害化 学物質 対策の 推進	生活 環境 部	環 境 課	環 境 係		継続	都環境確保条例に基づく事業所報告を指導する とともに、健康への悪影響、生態系のかく乱に つながる有害化学物質の情報収集・提供、拡散 防止に取り組む。	A	0													

No	環境基本計画体系	頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施 評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値			令和2年度 数値	指標 評価	所管課	
					部	課	係							款	項	目	事業	管理指標	基準値	目標値				
79	環境教育・学習の推進	36	①学校における環境教育の推進	学校での環境教育を充実するため、環境教育を支援する体制の整備を継続します。	環境学習 研修	生活 環境部	環境 課	環境係	継続	教員1年目(初任者)、2年目の教員及び環境教育に関心のある小・中学校教員を対象に、福生市の自然と環境について学ぶ環境学習教員研修を実施する。	A	51,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境教育事業								
80	環境教育・学習の推進	36	①学校における環境教育の推進	学習指導要領に基づく環境教育とあわせて、地域の特色を生かした学校独自の環境学習の取り組みを支援します。	理科支援員 の配置	教育部	教育指導課	指導係	継続	小・中学校の理科授業における体験的な学習を充実させるため、観察・実験等の支援を行う理科支援員を配置する。 (配置対象学年) 小学校(5・6年)、中学校(全学年)	A	721,350	教育費	教育総務費	教育指導管理費	理科教育推進事業								
81	環境教育・学習の推進	36	①学校における環境教育の推進	学習指導要領に基づく環境教育とあわせて、地域の特色を生かした学校独自の環境学習の取り組みを支援します。	学校における環境教育の推進	教育部	教育指導課	指導係	継続	小学校4年生の社会科学習において、「ごみのゆくえ」(環境課作成)を活用し、各学校で総合的な学習の時間等において、環境教育に係る取組を実施する。	A	0												
82	環境教育・学習の推進	36	①学校における環境教育の推進	学習指導要領に基づく環境教育とあわせて、地域の特色を生かした学校独自の環境学習の取り組みを支援します。	学習指導市民講師による指導	教育部	教育指導課	指導係	継続	学習指導市民講師(NPO法人自然環境アカデミー等)による指導を実施する。	A	3,000	教育費	教育総務費	教育指導管理費	教育指導事業								
83	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	ふっさ環境フェスティバル	生活環境部	環境課	環境係	継続	環境問題に対する市民の認識を深め、意識の醸成を図ることを目的に、環境月間である6月に「第18回ふっさ環境フェスティバル」を開催する。市民や事業者により組織されたふっさ環境フェスティバル実行委員会により企画・運営を行う。(一部については福生スクラム・マイナス50%協議会事業として行う)	-	39,596 [0]	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境教育事業								
84	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	福生市の環境	生活環境部	環境課	環境係	継続	環境に関する各種モニタリング情報を収集し、計画の進捗状況を公表するため、「福生市の環境」を発行し、ホームページに掲載する。	A	51,975	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事業								
85	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	「かんきょう通信」	生活環境部	環境課	環境係	継続	環境に関する情報等を発信するため、市民編集員と協働し「かんきょう通信」を発行する。 (福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	A	722,596	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事業								
86	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	環境学習講座	生活環境部	環境課	環境係	継続	将来を担う子どもたちが楽しく循環型社会の形成を学べるよう、廃棄物やリサイクルに関する工場等の見学や学習を行う。 (福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	-	[0]												
87	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	環境学習推進事業	生活環境部	環境課	環境係	継続	地球温暖化防止月間セミナーを市民団体と協働で開催する。(福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	A	[31,562]												
88	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	環境学習推進事業	生活環境部	環境課	環境係	継続	「自然と調和した住みたくなるまち」を視点にした、環境マップづくりを市民団体と協働で行う。(福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	A	[0]												
89	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	夏休み子ども見学会	教育部	生涯学習推進課	文化財係	継続	葛西水族園等近隣博物館、年1回	-	0	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	保護展示事業								
90	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	地域・市民の環境学習の推進	教育部	公民館	白梅分館	継続	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供する。	-	0	教育費	社会教育費	公民館費	白梅会館運営事業								
91	環境教育・学習の推進	36	②地域における環境学習の推進	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	青少年を対象とした体験・学習機会の拡充	教育部	公民館	公民館係	継続	ふっさっ子生き物博士養成講座 1コース5回 ①福生市の自然環境、生き物の観察や体験記録し、自然生態系への関心を深める。 ②宿泊学習では、自然観察や野外体験などを行う。 NPO法人自然環境アカデミーに講師の派遣を依頼し学習内容の充実を図る。	-	0	教育費	社会教育費	公民館費	公民館本館運営事業								
92	環境教育・学習の推進	37	②地域における環境学習の推進	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	わくわく土曜日「自然観察会」	教育部	生涯学習推進課	文化財係	継続	文化の森等市内各所、年2回	-	0	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	保護展示事業								

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業 区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	年度実施内容	実施 評価	決算額 (円)	会計区分				管理指標と目標値			令和2年 度数値	指標 評価	所管課	
								部	課	係						款	項	目	事業	管理指標	基準値	目標値				
93	環境教育・学習の推進				37	②地域における環境学習の推進	大人の学習意欲を引き出し、楽しみながら学び行動できるきっかけとなるような講座や企画、展示を展開します。	地域・市民の環境学習の推進	教育部	公民館	松林分館	★継続	だれでもなんでも展での体験コーナー、ワークショップ、制作講座等の開催にあたり、幕布、古布等を利用した作品作りを実施する予定。講座を通し、限りある資源や物を大切にすることを養う。 福生の今昔(仮称)1コース3回フィールドワークを交えたワークショップで身近な環境を歴史的な観点で学ぶ。 制作講座1コース4回竹、古布等を利用した表裏題作り	-	0	教育費	社会教育費	公民館費	松林会館運営事業							
94	環境教育・学習の推進				37	②地域における環境学習の推進	大人の学習意欲を引き出し、楽しみながら学び行動できるきっかけとなるような講座や企画、展示を展開します。	地域・市民の環境学習の推進	教育部	公民館	白梅分館	★継続	大人の学習意欲を引き出し、楽しみながら学び行動できるきっかけとなるような講座や企画、展示を展開する。	-	0	教育費	社会教育費	公民館費	白梅会館運営事業							
95	環境教育・学習の推進				37	③環境学習を支える人材の確保	環境学習講座等の中で環境保全活動の実践や講師となりうる人材を育成するとともに、すでに活躍している人材のネットワークを整理する、環境学習を支える人材の継続的な確保を図ります。	環境学習を支える人材の確保	生活環境部	環境課	環境係	★継続	福生市環境リーダー認定制度により、協働事業等を通し環境に関する人材の発掘をする。環境に関する市民団体と連携し、情報共有と共に人材の継続的な確保を図る。	A	0											

管理指標		現況 (H26)	目標値 (H32) 100%	担当課	令和2年度数値
環境基準達成率	大気	燃料中硫黄分	100.00%	環境課	100.00%
		二酸化窒素	100.00%		100.00%
	水	地下水	96.70%		94.00%
		工場排水	95.50%		100.00%
	騒音	航空機騒音	50.00%		50.00%
		主要な道路騒音	82.60%		89.13%